

みんなの広場

PATIOとは「中庭」という意味。
町民の皆さんが集い、
自由に意見を語り合う広場です。

ひとこと

(*-ω人) 大変お世話になった 二人の女性に感謝

有山実さん(十三坊塚)

昨年末、消防署東側の道路での出来事です。私は、突然の西風にあおられて自転車ごと転倒し、動けなくなっていました。そこにたまたま通りかかった二人の女性が、救急車の手配などをしてくださいました。搬送先の病院で骨折が判明。約1か月半の入院生活の末に退院。今では杖を使って一人で歩けるようになりました。

これもあの時の二人の適切なご助力のおかげです。お礼の言葉も申し上げられず過していますが、その折は大変お世話になりました。紙面をお借りしてお礼を申し上げます。



橋爪瑛音くん(5歳・秋葉)
㊤ ひらがな練習中かな？上手だね★新年度ということ、隣の席の「あの子」「あの人」が気になりますね。

(*°3°)b 自分が住む町より 邑楽町が好きな私

大塚浩世さん(町外)

こんにちは。私は邑楽町が大好きです。邑楽町では買い物をしたり、ぶらぶら散歩をしたりしています。広報紙には写真がたくさんあり、すばらしいです。これからもたくさん載せてください。邑楽町の皆さまにたくさんの幸あれ！

((-ω-)) あいさつは、やっぱり 大切なですね！

山中幸子さん(横町化楽)

先日、小さな子どもに元気よくあいさつをされて、心がホックリしました。あいさつは大切ですね。

(。・D・。) ふるさと再発見 広報おうらで懐かしむ

平野香さん(県外)

邑楽町で生まれ育ち、県外に嫁いで早十数年。今年小学一年生になる子どもの春休みを利用して帰郷。父がファイリングしている広報紙を見て驚きました。読みやすく、町の情報満載でつい引き込まれました。懐かしくもあり、知人の投稿などに楽しませてもらいました。今住む町にも広報紙がありますが、なぜか見ていませんでした。今回のことを機に、地元の広報紙に積極的に参加しようと思いました。

KOHO 広報 クイズ

問題の答えをはがきで送ってください。全問正解者の中から、抽選で10人に500円の図書カードをプレゼント。

【今月の問題】

- 第1問 名前を絶賛募集中。中央公民館の何に？
A.ホール B.ボール (ヒント2~3ページ)
C.ポール
- 第2問 〴〵なかよし子どもが よってくるゝ…何番？
A.1番 B.2番
C.3番 (ヒント22ページ)

応募方法 はがきに、答え(例：第1問-A)・住所・行政区・名前・年齢・**ひとこと**を書いて郵送

今月の**ひとこと**テーマ「梅雨の時季の過ごし方」

あて先 〒370-0692 邑楽町役場企画課「広報クイズ」係
締 切 5月15日(金)(当日の消印有効)

※当選者は広報おうら6月号で発表します。

【4月号の当選者】(応募数27通、全問正解27通)

安楽岡真帆(6区) 出井麻衣(8区) 原博子(12区)
中野藤太郎(12区) 橋爪瑛音(17区) 小谷野里恵(23区)
飯田忠男(24区) 島田祐奈(28区) 蓮見忠夫(30区)
小林正一(33区) ※敬称略

まちかど

情報板

ほへみ子育て講座

日時 6月6日(金)午前10時30分~正午

テーマ 気になる子どもの成績

会場 長柄公民館

講師 羽賀秀美

参加費 200円(テキスト、お菓子代)

その他 託児あり(要予約)

申込・問合先 家庭倫理の会館林市(じまだ) 080-16727-12979

県民講演会「ぐんまの重粒子線がん治療」

期日 6月17日(日)

時間 午後1時30分~3時30分

会場 群馬会館ホール(前橋市大手町)

内容 群馬大学の放射線医師が重粒子線がん治療の特徴や治療法を紹介する

定員 参加費 400人(先着順) 無料

申込期限 6月14日(金)

申込・問合先 群馬県庁医務課 027-226-12535、027-1223-0531、inuka@pref.gunma.lg.jp



清水 里美さん・美蘭ちゃん(2歳1か月)
(水立大黒・23区)

美蘭は、パパ大好きな女の子。最近は、歌やダンス、手遊びなどに熱中していて、歌ったり踊ったりが楽しいみたい。2か月早く生まれた美蘭。小さく産まれたので、最初はパパやママは心配でした。けれど今は元気にすくすく育ってくれて、その成長を見ているだけで幸せだよ。美蘭の『蘭』という字には「幸せを運ぶ」という意味があります。これからもみんなを幸せにしてくれる子に育ってね。

DREAM 夢

■現在何をしていますか？

1歳6か月の男の子の育児に奮闘中。それと昨年、育休から復帰して工場で働いています。

■息抜きの一ひときは？

仕事と子育ての両立は大変だけど、子どもの笑顔に癒され、仕事から帰ってきたときの「ママ〜」って玄関にお迎えにきてくれる姿に毎日ほっとさせられています。息抜きは子どもが寝た後の母とのティータイム。これが毎日の日課になっています。

■今後の楽しみなことや目標などがありますか？

子どもの成長はもちろん楽しみです。今年は10月に結婚式があるので楽しみ。あ、それと新婚旅行もまだなので行きたいな。絶対、ハワイって決めています(笑)。旦那にも言っていないんですが…。また目標はマイホームを持つこと。もちろん邑楽町に建てますよ。家に大きいスクリーンを作って、家族で映画鑑賞するとか妄想しています。そのためにも頑張って働いて、たくさん貯金するぞ。

草野 由理さん 23歳
Kusano Yuri (坪谷・22区)

俳句		文芸	
新緑の風に吹かるるバスの旅	小林 なみ子	春昼や異国語混じる街工場	中村 静江
春来たり天の叔父までかけ上げれ	福島 慶子	コチヨウラン友より届き夢の様	真下 君子
桜土手交互にはずむランドセル	速水 克子	霧島のでやかかつつじ庭つつむ	西村 正一
揚げひばり高圧線の高さかな	中田 正夫	鯉の口大きく開き芽吹きかな	吉田 和子
春からの俳句講座の仲間入り	中田 幸子	花筏分け入る亀の音二つ	小貫 榮子
並咲く廢墟となりし古き寺	大川 いく代	桜しべ記憶の中のひとと逢う	中島 弥市
短歌		短歌	
春がきて新しき家孫達と四人いっしょの風呂ぞ楽しき	大塚 博司	桜舞ふ樹下で食べし寿し美味し長男婦夫のいきなはからい	沼田とし子
妹の安否確認感謝しつ声聞き安堵つい長電話	持田 静江	わたしより身の丈小さき母のズボンお直しなして我にびつたり	曾我 公子
春休み縫ひ包み挖く女孫等が足早に下り来駅の階段	壽 命 秀次	故郷のさくららのさくら子規の句碑同窓会の目印にして	遠藤 博道
桜咲き菜の花燃ゆる邑楽町春の恵みの麗しき郷	小林 一男		

投稿募集

①イラスト・絵手紙 ②4コマ漫画 ③詩・ポエム ④短歌・俳句

⑤告知コーナー(イベント案内やメンバー募集など)

ご質問・ご意見は、はがき・電話・FAX・Eメールなど、どんな方法でも結構です。掲載者には粗品を進呈します。

●あて先 〒370-0692(住所は不要) 邑楽町役場企画課広報広聴係

☎ 47-5007 ☎ 89-0136 ✉ koho@swan.town.ora.gunma.jp

※誌上匿名はOKですが、記念品発送などに必要ですので、必ず実際の名前・住所・年齢・電話番号をお書き添えください。

広告面

広告面

広告面

広告面

広告面

広告面

広告面

広告面

広報おうら

ORA TOWN

広告主募集中!!

町では「広報おうら」の紙面に
有料広告を掲載しています。
お得な割引制度もあります。
詳しくは…
企画課企画政策推進係まで
☎47-5009(直通) ☎89-0136

申込月数	割引前	割引率	割引後
1 か月	8,000 円	なし	8,000 円
2 か月	16,000 円		16,000 円
3 か月	24,000 円		22,800 円
4 か月	32,000 円	5%	30,400 円
5 か月	40,000 円		38,000 円
6 か月	48,000 円		43,200 円
7 か月	56,000 円	10%	50,400 円
8 か月	64,000 円		57,600 円
9 か月	72,000 円		61,200 円
10 か月	80,000 円	15%	68,000 円
11 か月	88,000 円		74,800 円
12 か月	96,000 円		76,800 円

広告面

HUMAN

人

NO.339

がんばってます



昔から、ものづくりが好きで日曜大工などをするのが趣味でした。家の水車や竹垣などは全て自作。それに、結構細かい作業も好きですね。だから、竹の作品づくりにも自然とのめり込んでいきました。

きっかけは、14年前に会社の同僚から誘われた竹細工の会。会の活動はかご作りが中心です。また、会では竹林の整備なども行い、そこで出た竹を利用して、竹細工の作品づくりを行っています。

その活動の中



「細かい部分まで素材を生かして、再現しています」と話す、島田さん

竹に思いを込めて 虫たちに命を吹き込む

で、竹工芸をやっている仲間に出会い、いろいろと教わりながら今の作品づくりが始まりました。

私の竹工芸の作品の中心は昆虫。制作はまず、図鑑などを見てイラストを書いて、イメージをすることでところから始まります。そして時には虫を捕まえてきて標本にし、細部まで観察して研究することもあります。

やはり、一番こだわっているのは、竹の素材を生かした作品づくり。虫の足は竹の枝を利用し、節を再現したり、茶色の昆虫は黒竹という種類を使用したりと他の材料は使わ

ずに再現します。

期間は、シンプルなものであれば1日で出来ますが、手の込んだものは1か月くらいかけて作ることもあります。

今では、作品を『インスタグラム(写真投稿サイト)』に投稿することが楽しみで、コメントや『いいね』などの反応が作品づくりの喜びになっています。

ただ、ここまで研究を重ねて作品を作れたのも、一緒に始めた仲間たちのおかげです。これからも仲間たちと共に竹林の整備を続けながら、竹工芸や竹細工を楽しめればと思います。



島田 靖行さん
(前瀬戸宿・8区)

しまだ・やすゆき●1944年生まれ。太田竹工芸愛好会、上州竹とんぼの会、楽竹会に所属。虫の竹工芸作品を得意としている。1年前からインスタグラムを始め「投稿にコメントが付くのが今の楽しみ」と話す



● おうらパドルフレンズ ●

おうらパドルフレンズは、パドルテニスのサークル。現在は40～70代のメンバーで活動しています。パドルテニスは、テニスを小さくアレンジしたスポーツ。テニスという「大変そう」「初心者では無理」とハードルが高い気がしますよね。ですが、パドルテニスはコートがテニスコートの約3分の1サイズ。ボールもテニスボールよりもソフト。ラケットは卓球のラケットを大きくしたような形で、小さくて扱いやすくなっています。また、年齢・性別・運動能力に関わらず楽しめます。気軽にできる気がしてきませんか。それと室内で行うので天候にも左右されません。もちろんスポーツなので、体力向上や健康維持、ストレス発散にもなりますよ。まずは体験からどうぞ。ラケットの貸し出しもできますので、気軽にお越しください。

活動日 毎週木曜日

場 所 ヤングプラザ

時 間 午前10:00～12:00

問合先 ヤングプラザ ☎89-1501

FRIENDS